

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 埼玉県入間市
本事業の担当部局名 こども支援部青少年課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		入間市青少年乳幼児等触れ合い体験事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成30年度
総事業費(A)(円)		400,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円)	400,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		400,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	400,000	400,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	400,000	400,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 人口の自然減を食い止め、「少子化の流れ」を変えていくためには、少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化の進行等に歯止めをかけるとともに、子育てに対する不安感や負担感の軽減、経済的な負担の軽減を図るなど、若い世代の結婚、妊娠・出産、子育ての希望が叶うような取組を進めることが必要である。 このため、結婚から妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援や、地域や企業、関係団体等と連携し、社会全体で子育て家庭を支える環境づくりを進めるとともに、次代を担う子どもたちの教育を充実させる。 <本個別事業の位置付け> 「第2期入間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「産みたい・育てたい」をかなえるポイントとして「プレコンセプションケアの推進」を掲げている。若いうちから適切な健康管理や性に関する正しい知識を持ち、自分のライフプランに応じた健康管理や将来の結婚・妊娠・出産の意識づけを図るため、中学校生徒を対象に市民との協働により育児体験学習を実施する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	乳幼児ふれあい体験	青少年が乳幼児等と触れ合う体験活動を行う事業を実施する者に対し、補助金を交付することにより、青少年が、子どもを生み育てることの意義を理解し、子どもや家庭の大切さを理解できるようにし、次世代の育成を推進することを目的とする。 補助対象事業として、市内の中学校・高校の生徒を対象に、助産師又は保健師等の指導のもと、乳幼児と触れ合い、遊び、世話をし、その保護者と育児や出産等についての話や、妊婦として経験したことについて話をするなどの体験を行う事業。 ※対象：市内中学校全校(10校)、市内高校1校、市内准看護学校1校等を予定 ※回数：16回を想定 【補助事業により事業を実施する必要性について】 各中学校において、本事業は地域との連携事業と位置づけられており、家庭科の授業や総合的な学習の時間など様々なやり方で、各学校長の裁量において実施されている。令和7年度に全ての中学校で実施できることになったのは、行政の依頼のみならず、補助対象団体が地道に活動を続け、学校との信頼関係を築き得た結果である。中学校全校の実施は、市内で育つすべてのこどもにこの体験を経て大人になってもらうために大変重要であり、それを実現するためには、補助対象団体が実施主体である必要があることから、補助事業とするものである。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 令和6年度は未実施の中学校があったが、令和7年度は全ての中学校で実施する。また、「はじめの100か月の育ちのビジョン」について、これまで協力親子の親に配付していたが、令和7年度は、印刷したリーフレットを生徒にも配付し、体験事業の中で説明する。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.15 (R1年)	1.18 (R8年)
	保育所など子ども・子育て支援のための施設や体制の満足度		%	0.046 (R1年)	0.052 (R8年)
	婚活イベント支援件数		件	0 (R2年)	年4 (R8年)
	今後も入間市で子育てしていきたい方の割合		%	95.6% (R2年)	現状維持 (R8年)
	小・中学校の施設や教育内容に対する市民満足度		%	0.111 (R1年)	0.161 (R8年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			0.99 (R4年)	
	婚姻件数		件	414 (R4年)	
	婚姻率			2.9% (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者数	人	1,200 (R7年度)	1,190 (R5年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	-
	④	命の大切さや子育てへの理解が深まったと答えた参加者の割合	%	現状維持 (R7年度)	97 (R6年度見込み)
	⑤	将来の様々なライフイベントに柔軟に対応できる自信がついた参加者の割合	%	90 (R7年度)	-
	⑥				
	⑦				
	⑧				